

視点

- 2 とやまで土木を楽しむ
■富山県土木部 次長 金谷 英明

地域の動き

- 3 テントサウナで認知度上昇!?
日本初の栃ヶ原地すべり集水井の取組
■新潟県柏崎地域振興局 地域整備部 吉野 正兼

技術レポート

- 5 金沢都市圏の交通円滑化に向けて
金沢外環状道路 海側幹線Ⅳ期
(大河端町～福久町間) 開通
■石川県 県央土木総合事務所

- 7 道路橋床版取替え工事の施工性向上による工期短縮を実現
プレキャスト床版接合技術
「Head-bar ジョイント®」
■大成建設(株)

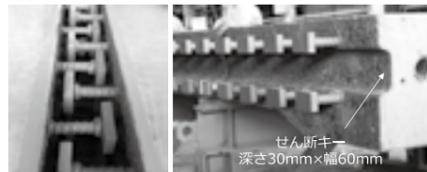
- 11 海岸管理の高度化に向けて
ALBによる三次元データの取得と利活用
■アジア航測(株)



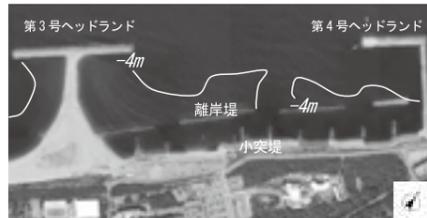
狐の衣装で集水井をPR▶P.3



Ⅳ期区間供用状況(金沢市大河端町地内)
▶P.5



開発したPCa床版接合構造
(Head-barジョイント)▶P.7



新潟海岸(金衛町工区)▶P.11



■新潟市江南区横越雨水調整池

新潟市江南区横越地区は、阿賀野川と農地(水田)に囲まれた地域で、近年の短時間豪雨や農地の宅地化に伴い雨水流出量が増加し、たびたび浸水被害が発生しています。本地区の雨水排水施設整備については、雨水の放流先である農業用排水路に放流量の制限があるため、雨水を貯留する掘込式雨水調整池を計画しました。本工事に伴い実施した埋蔵文化財調査では、奈良・平安時代の遺構・遺物が確認され、工事着手が2か年遅延しましたが、土工(約14,000m³)にICT機械を活用することにより、施工性や安全性が向上し、令和4年10月に竣工しました。
【計画降雨量: 49.9mm/hr、雨水貯留量: 6,600m³】

シリーズ 現場技術者の「知得」

- 13 「技術の研鑽度評価」(試行)の紹介
■北陸地方建設事業推進協議会 建設情報広報部会
- 14 オンライン電子納品の運用拡大について
■北陸地方整備局 企画部 技術管理課
- 15 NEXCO中日本 各種要領の改正概要について
■中日本高速道路(株) 金沢支社 環境・技術管理部

職場紹介

- 17 道路建設を基軸に、サステナブルな社会の実現に貢献し続ける
豊かな地域社会づくりに貢献する生活基盤創造企業
■世紀東急工業(株)

先輩なう!

- 20 大きな達成感
■小杉土建工業(株) 建築部 石丸 琳太郎 さん



東急グループ清掃活動
(信濃川やすらぎ堤)▶P.17



小杉土建工業(株) 建築部
石丸 琳太郎 さん▶P.20



「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは?

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp